

高等部 | 学年 租税教室

11月28日(木)に租税教室が行われました。片山税理士事務所より片山拓央先生をお招きし、税金の大切さや税金が社会の中でどのように活用されているのかについてご講義いただきました。税金がなくなってしまうと、学校で授業を受けるために高額なお金がかかり、警察や救急車を要請するためにも多額のお金を支払わなければならないことが分かりました。また、道路の補修がされないことや、ごみが収集されず放置されてしまうことなど、私たちの生活に欠かせない身近で具体的な例を挙げての話に生徒たちは真剣な表情で聞いていました。今までの生活は税金のおかげだったのだと実感したようです。片山先生がアタッシュケースから「一億円の見本」を取り出した時には、皆驚いた表情でした。厚さ10センチの一億円の束を持つ体験では、一億円の重さや厚みを直に感じることができました。片山先生ありがとうございました。



税金がないと
どうなるかな？



日頃の感謝の気持ちを込めて担任の先生に1億円(見本)を渡しました。



一億円の重さは
なんと10kg!



お忙しい中、お越しいただき
ありがとうございました。

